

白石町協働によるまちづくり
各種団体調査

— 報告書概要版 11月時点 —

平成 30 年 11 月

佐賀県 白石町

— 目 次 —

第 1 章 調査概要	
■ 報告書の見方について	2
第 2 章 アンケート調査結果	
1. 活動地域(問 2)	3
2. 活動内容(問 3)	4
3. 活動年数(問 4)	5
4. 団体の会員数(問 5)	5
5. 活動の頻度(問 6)	6
6. 年間活動費(問 7)	6
7. 収入(問 8)	7
8. 困りごと(問 9)	8
9. 行政の支援に望むこと(問 10)	9
10. 他団体との連携・協力(問 11)	10
11. 活動の発信(問 12)	11
12. 協働の地域づくりにおいて重要なこと(問 13)	12
13. 白石町が重点的に取り組むこと(問 13)	13

第1章 調査概要

1. 調査の目的

町内で活動されている各種団体等の活動状況等を把握するため

2. 調査対象

白石町内で活動している 47 団体

3. 調査方法・期間

郵送による配布、回収

・配布は郵送及び各団体の会合等に出向き依頼

・回収は 10 月 19 日(金)を回答締切日として実施

(締切日以降に返送された調査票についても、可能な限り集計に加えている)

4. 回収率

配布数 :47 通

有効回収数 :41 通

有効回収率 :87.2%

■報告書の見方について

1. 図中の構成比(%)は、小数点以下第2位を四捨五入している。そのため合計が 100.0%にならないことがある。
2. 複数回答が可能な設問では特に注記の無い場合、回答者数を 100%として構成比を算出している。そのため回答の合計が 100.0%を超えるグラフがある。
3. 特に注記の無い場合、図中の N は設問に対する全回答者数、n は条件にあてはまる該当数を示す。
4. 一部の図において、見栄えから「無回答」は省略する場合がある。また、設問の選択肢の表現等は、一部省略している場合がある。
5. 回答数に制限を設けている設問について、制限を超える回答がなされている場合は、その設問を無回答として扱った。

第2章 アンケート調査結果

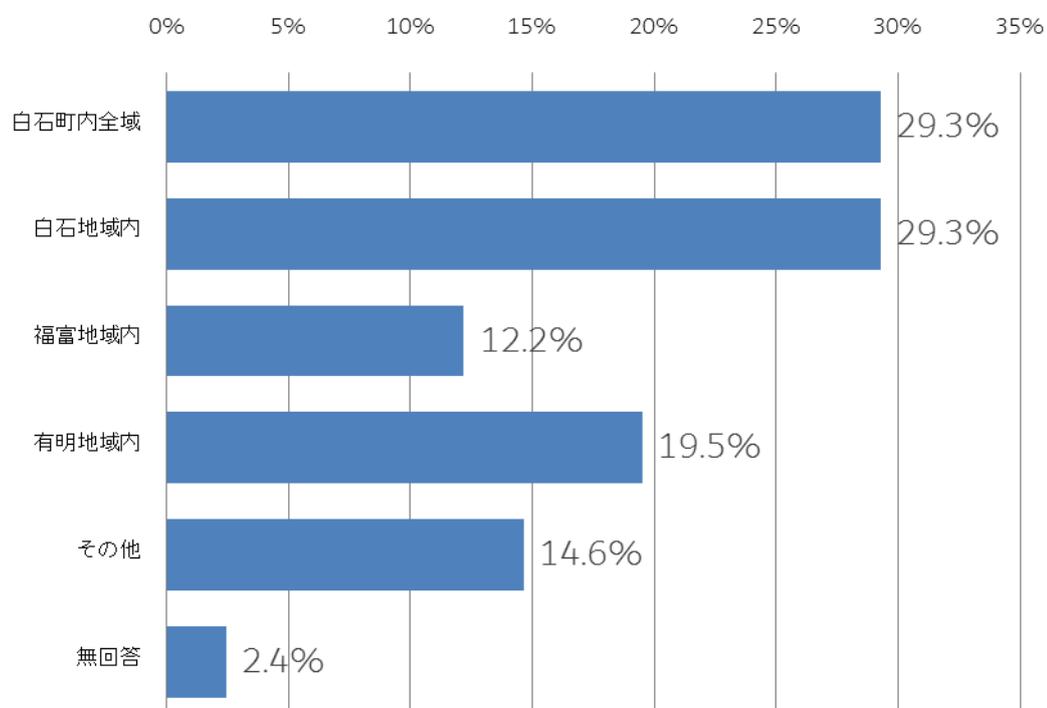
◆貴団体について

1. 活動地域(問2)

設問： 主な活動地域にあてはまるものすべてに○印をつけてください。

- 白石町内全域、白石地域内が29.3%と他地域に比べて多くなっている。

全体(N=43 ※この設問のみ全回答数をNとした)

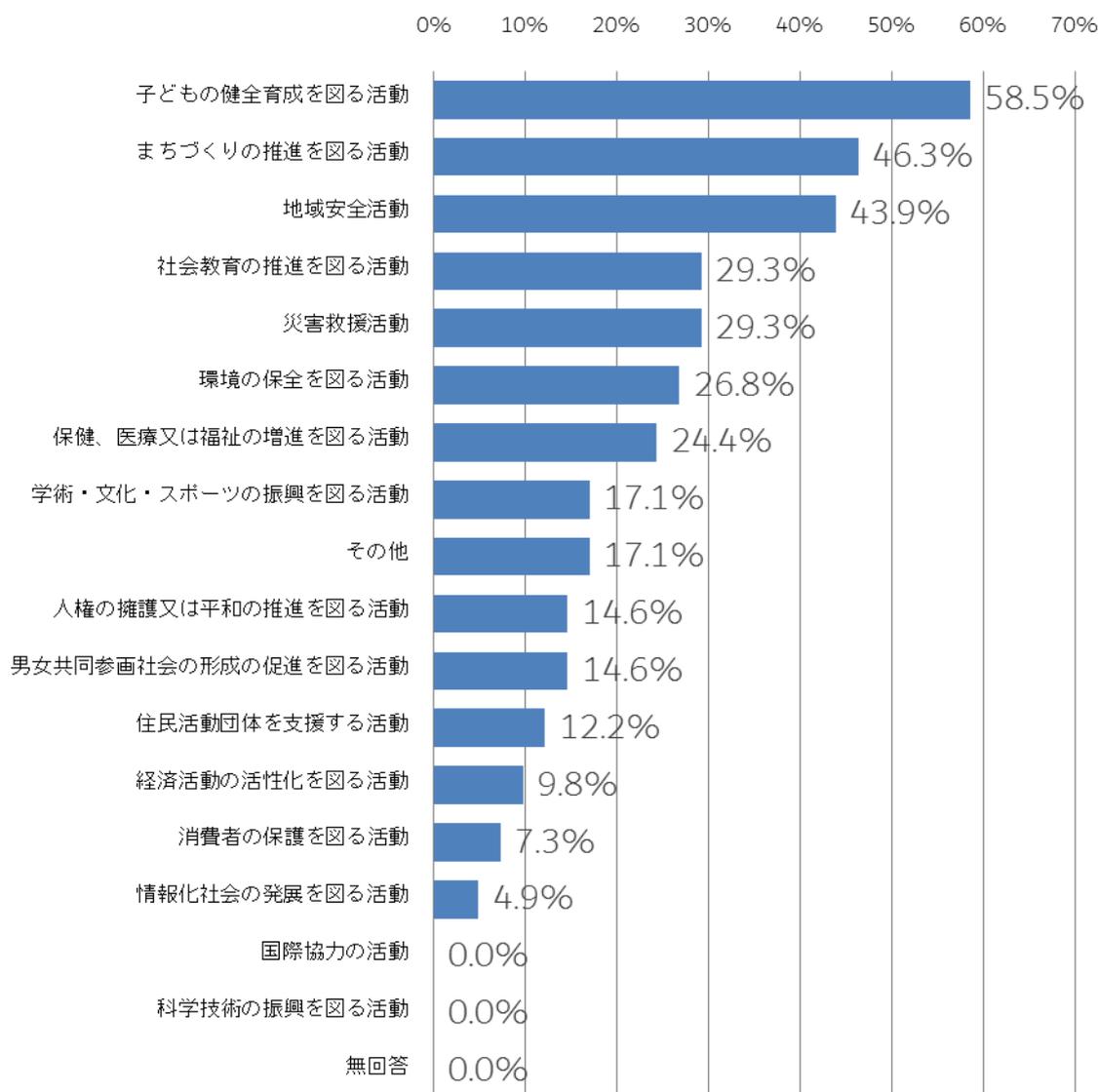


2. 活動内容(問3)

設問：主な活動内容としてあてはまるものすべてに○印をつけてください。

- ▶ 「子どもの健全育成を図る活動」が58.5%と一番多くなっている。白石町には多岐にわたる分野に属する団体が活動しているが、今回の調査では国際協力、科学技術の振興を図る活動をしている団体はなかった。

全体(N=41)

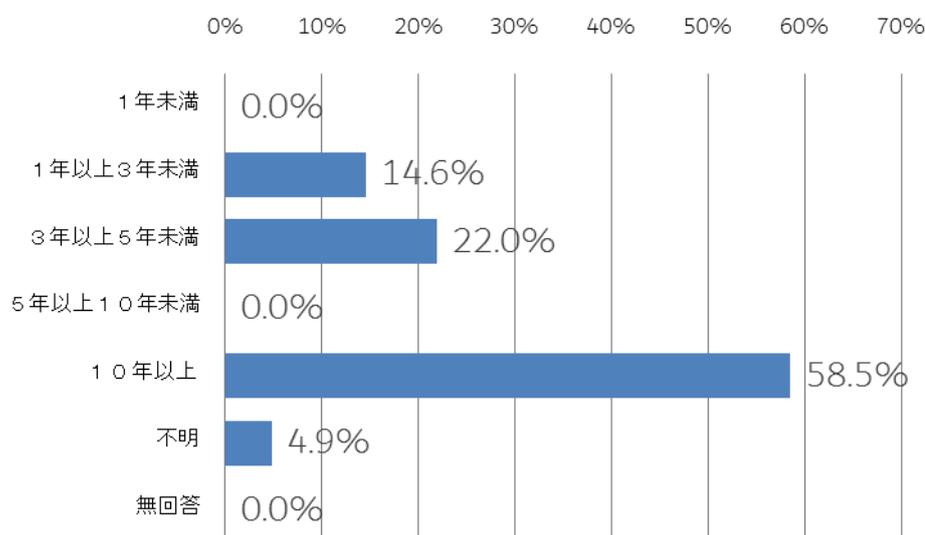


3. 活動年数(問4)

設問：貴団体の活動年数としてあてはまるものに○印をつけてください。(1つに○印)

- 活動年数が10年以上の団体が58.5%を占める。続いて、3年以上5年未満が22.0%を占めている。

全体(N=41)

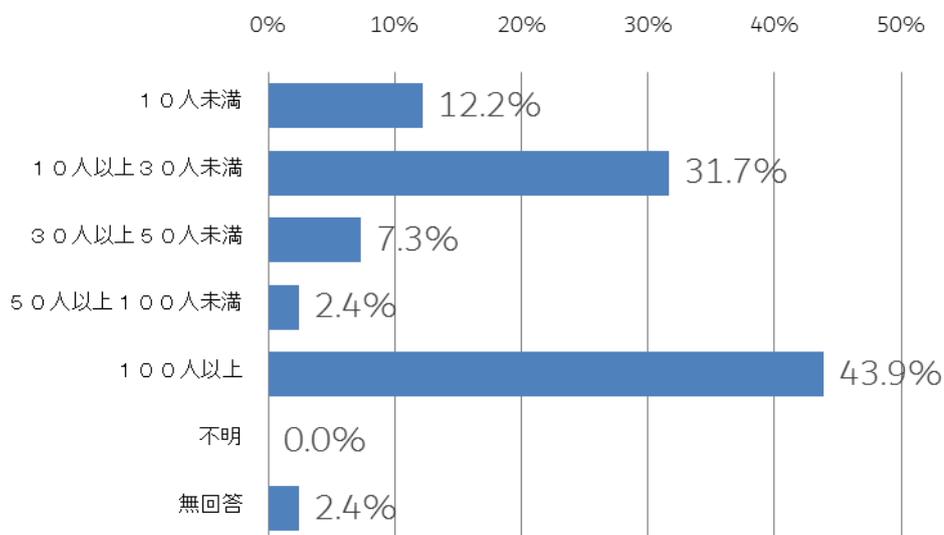


4. 団体の会員数(問5)

設問：貴団体の会員数としてあてはまるものに○印をつけてください。(1つに○印)

- 会員数が100人以上の団体が43.9%を占める。次いで10人以上30人未満の31.7%団体となっている。

全体(N=41)

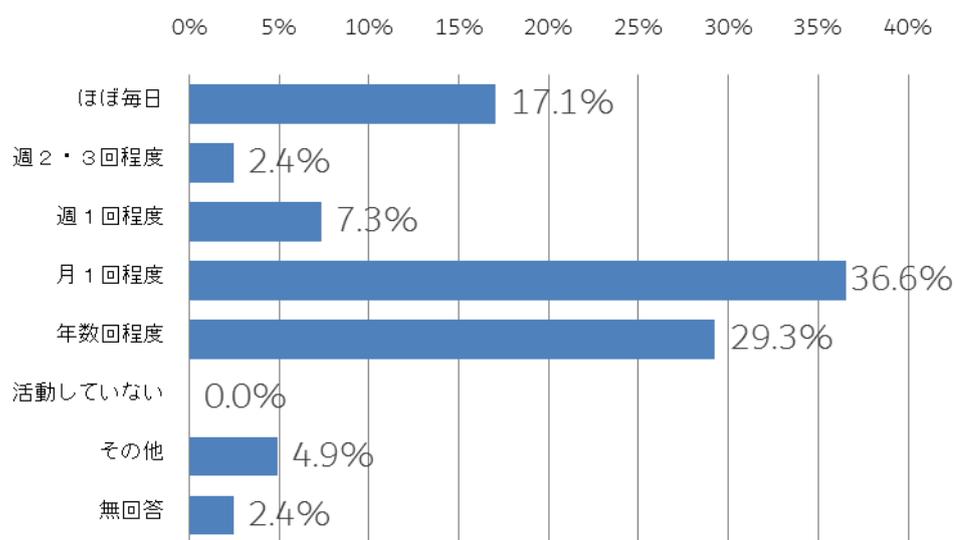


5. 活動の頻度(問 6)

設問：貴団体の活動の頻度を教えてください(1つに○印)

- 月に 1 回程度が36.6%最も多くなっている。次いで年数回程度の29.3%、ほぼ毎日17.1%となっている。

全体(N=41)

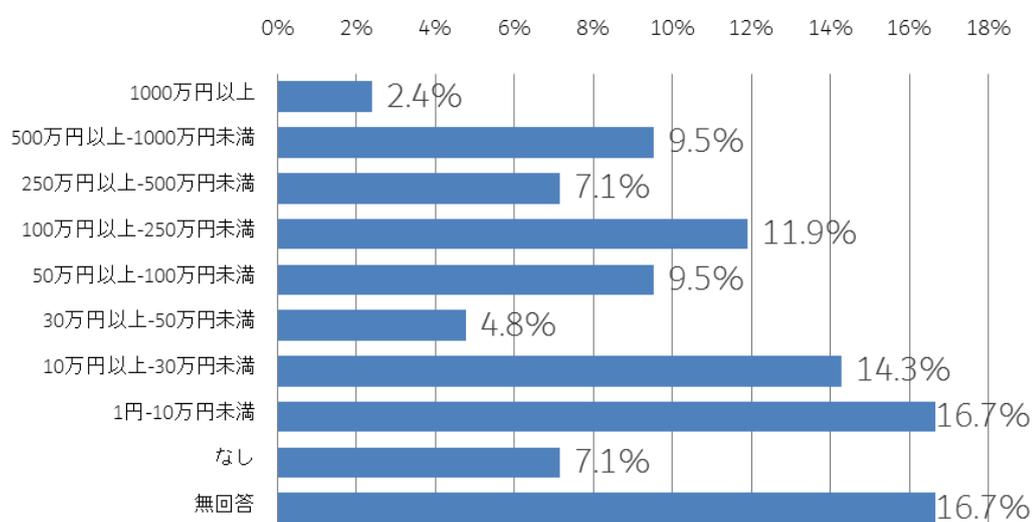


6. 年間活動費(問 7)

設問：貴団体の年間活動費(予算)はいくらですか。

- 1円以上10万円未満が16.7%と最も多くなっている。次いで10万円以上30万円未満の14.3%となっている。

全体(N=41)

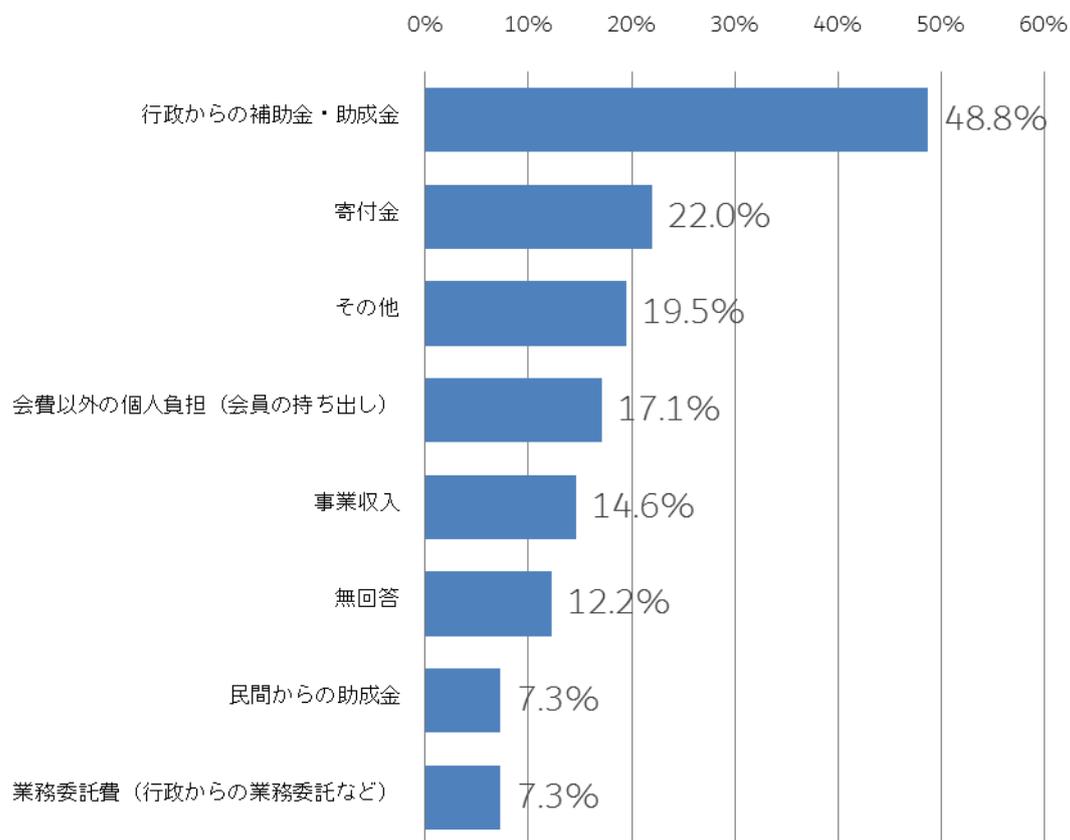


7. 収入(問8)

設問：貴団体では、会費以外に定期的な収入はありますか。(あてはまるものすべてに○印)

- 「行政からの補助金・助成金」が48.8%と最も多くなっている。次いで寄付金22.0%となっている。

全体(N=41)



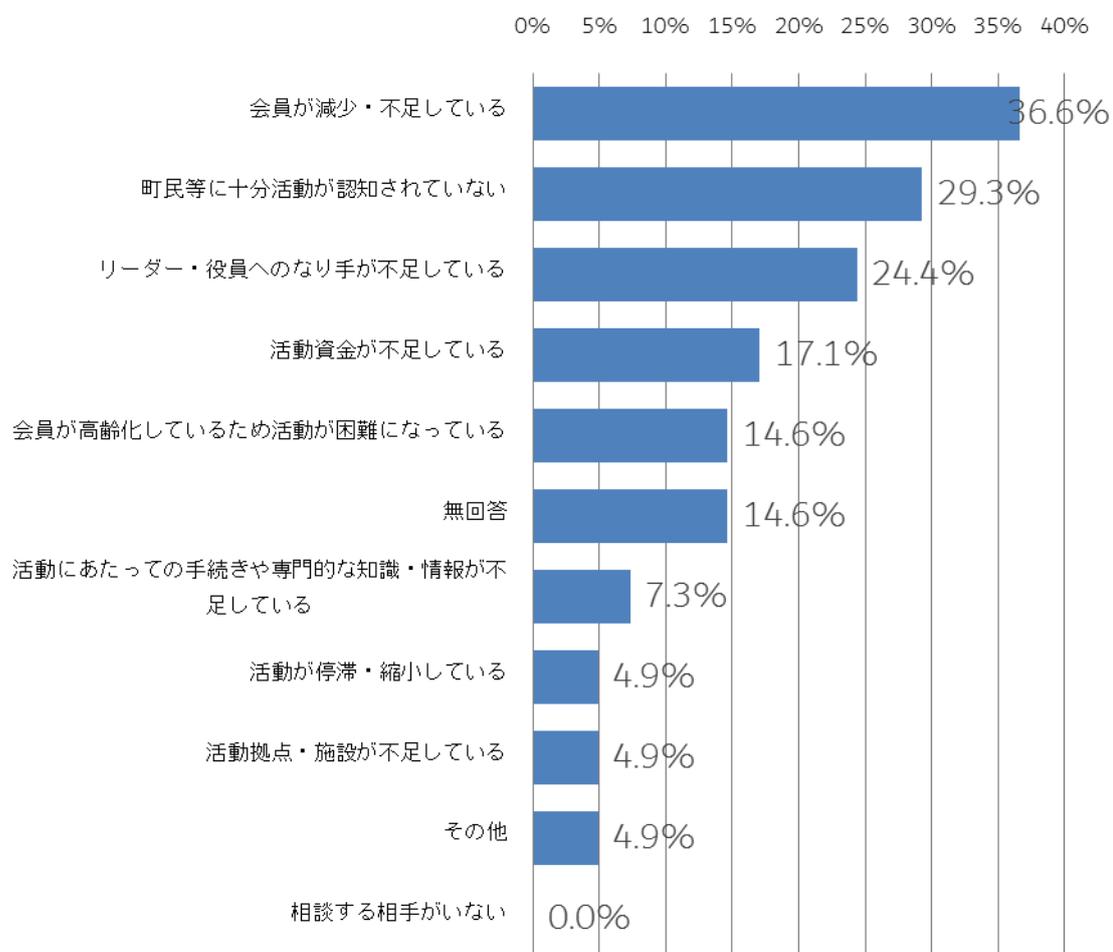
◆貴団体の活動について

8. 困りごと(問9)

設問：貴団体の活動に関し、現在どのようなことに困っていますか。(2つまで○印)

- 会員数が減少・不足しているが36.6%と最も多く、次いで町民等に十分活動が認知されていない29.3%、リーダー・役員へのなり手が不足している24.4%となっている。

全体(N=41)

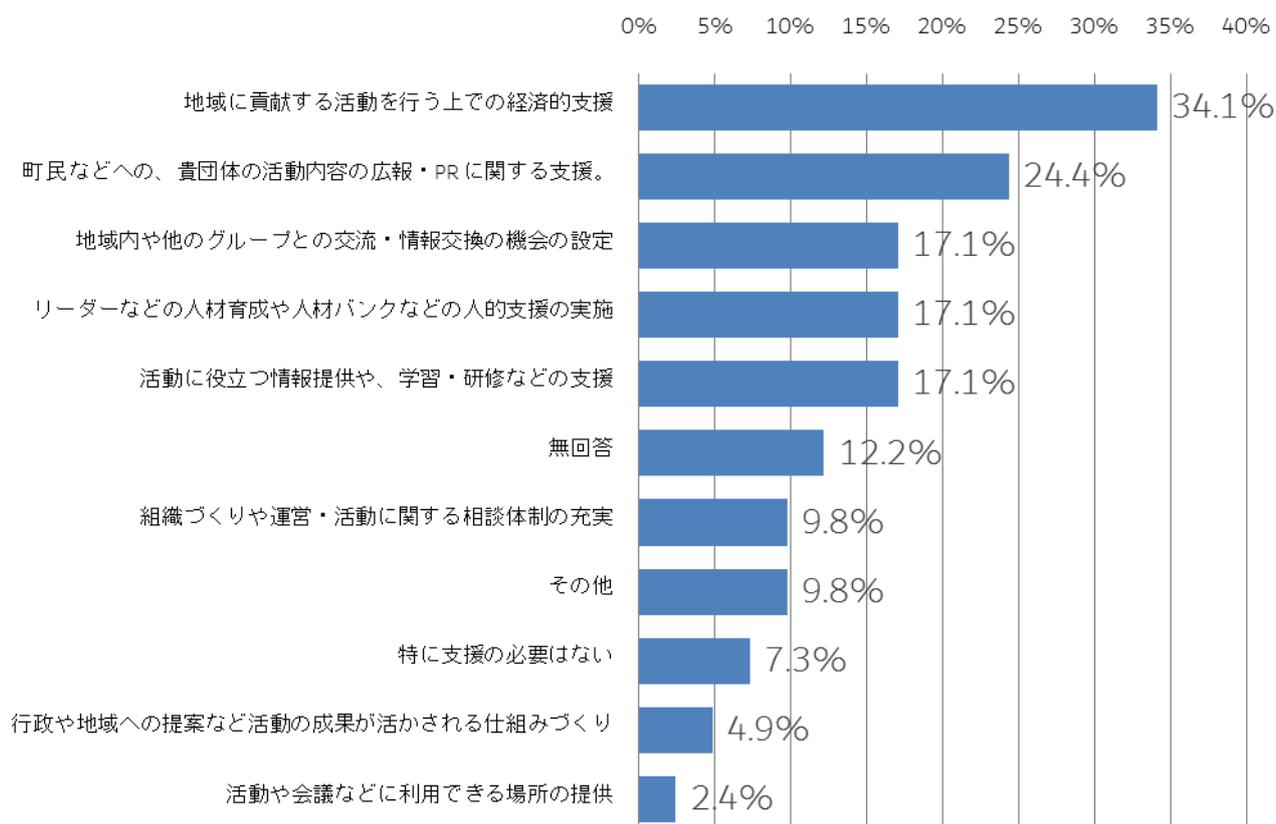


9. 行政の支援に望むこと(問 10)

設問： 貴団体の活動を充実する上で、行政にどのような支援を望みますか。(2つまで○印)

- ▶ 「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援」が34.1%と最も多く、続いて「町民などへの貴団体の活動内容の広報・PRに関する支援」24.4%となっている。

全体(N=41)



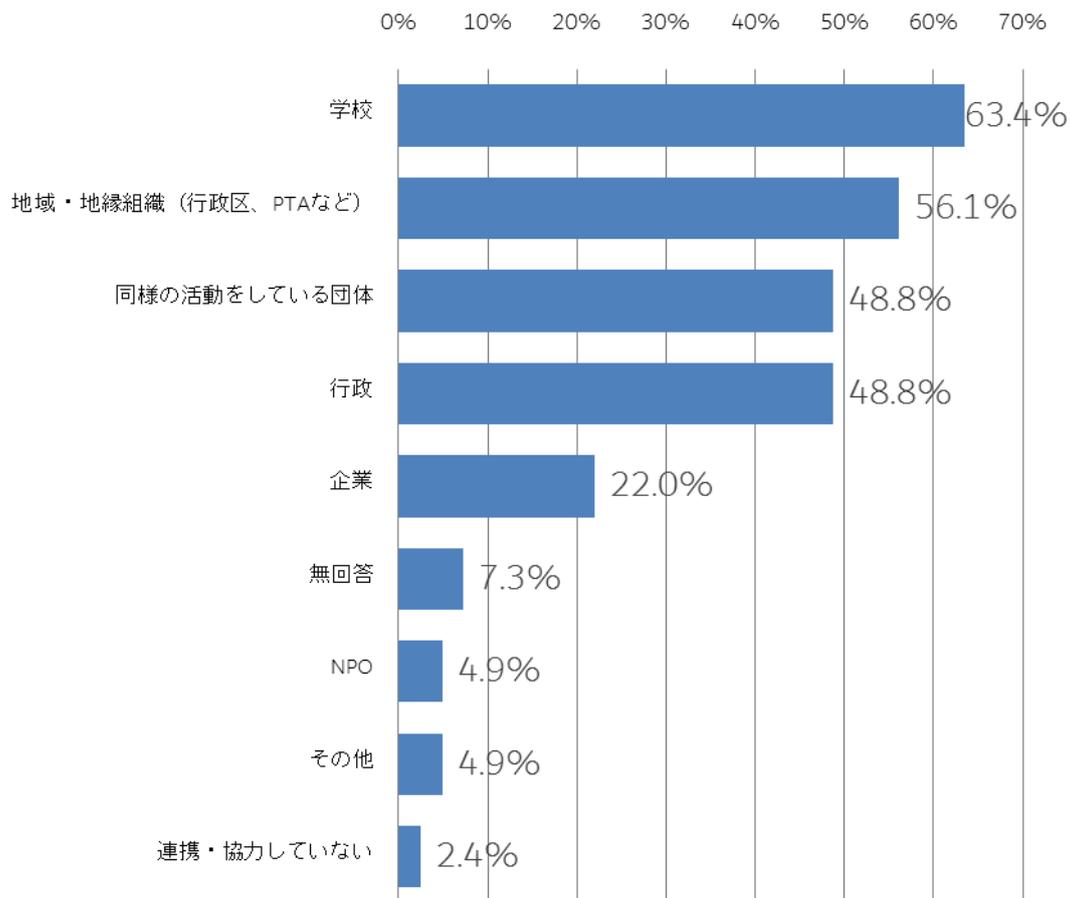
10. 他団体との連携・協力(問 11)

設問： 貴団体は、他の団体との連携や協力をして活動することがありますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- 「学校」が63.4%と最も多くなっている。続いて「地域・地縁組織」が56.1%、「同様の活動をしている団体」、「行政」が48.8%となっている。

全体(N=41)

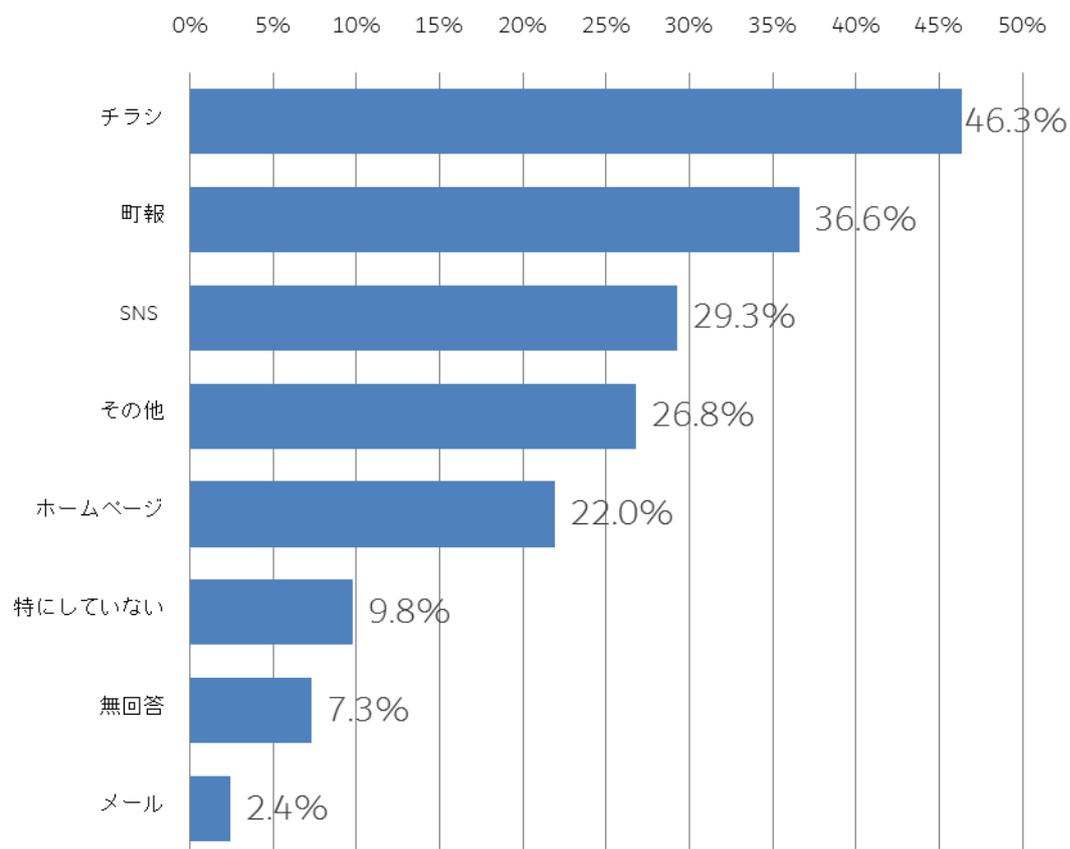


11. 活動の広報(問 12)

設問： 貴団体の活動や案内をどのような方法で広報していますか。(あてはまるものすべてに○印)

➤ チラシが46.3%と最も多く、次いで町報 36.6%、SNS 29.3%となっている。

全体(N=41)



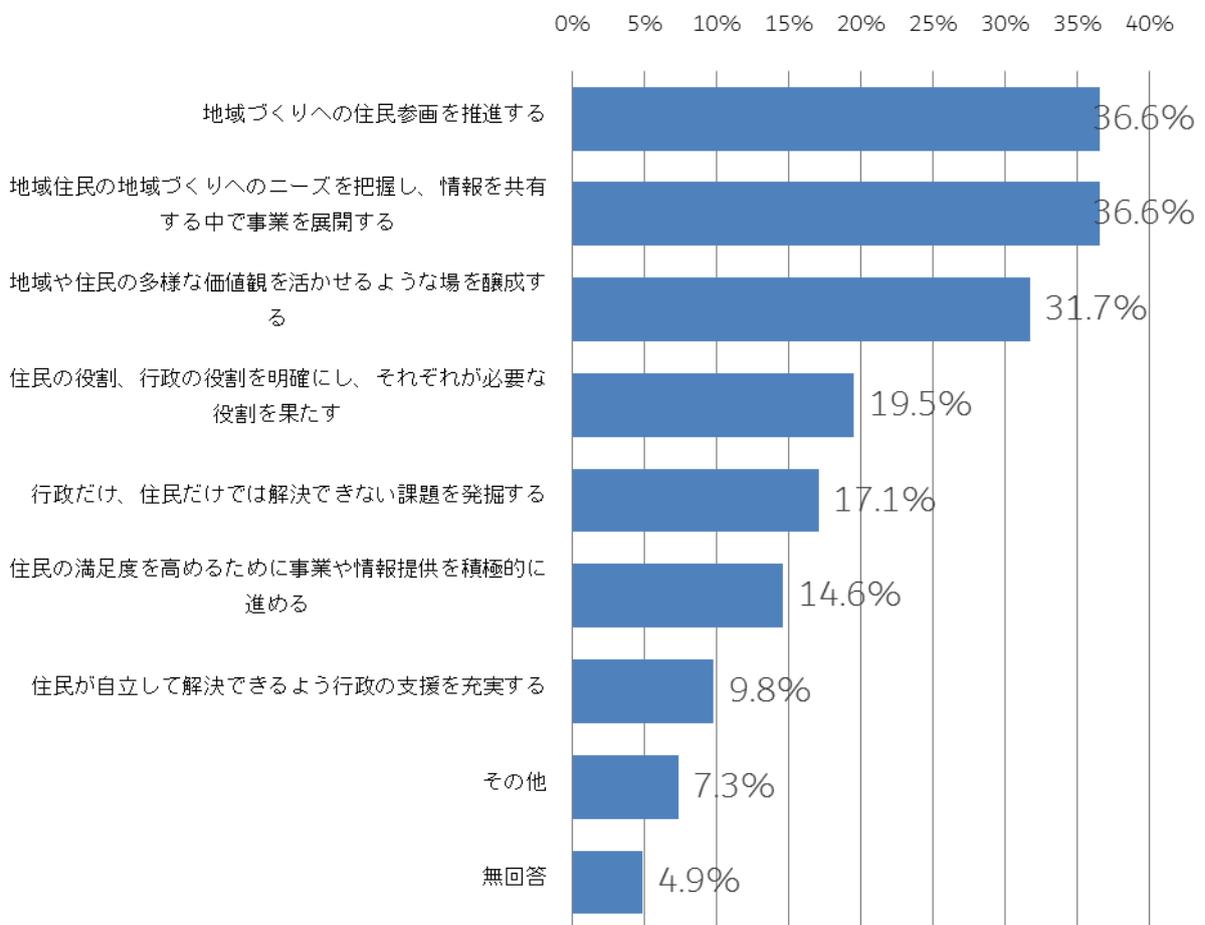
◆協働の進め方について

12. 協働の地域づくりにおいて重要なこと(問 13)

設問： 住民と行政が協働して地域づくりをすすめる上で、何が最も重要とお考えですか。(2つまで○印)

- 「地域づくりへの住民参画を推進する」と「地域住民の地域づくりのニーズを把握し、情報を共有する中で事業を展開する」が36.6%と最も多くなっている。次いで「地域や住民の多様な価値観を活かせるような場を醸成する」31.7%という結果になっている。

全体(N=41)



13. 白石町が重点的に取り組むこと(問 13)

設問： 今後、白石町はどのようなことに重点的に取り組むべきだとお考えですか。(3つまで○印)

- 「少子化対策」が48.8%と最も多く、次いで「地域力の向上や魅力ある地域づくり」が43.9%となっている。

全体(N=41)

